

除草マニュアル

1 除草範囲や量はどのくらいが目安ですか？

- ・範囲は、 約2メートル四方（約4平方メートル）です。
- ・除草対応できる量は、45リットルゴミ袋1袋分までです。

※30～50分の定期清掃での基準です。

2 除草作業と除草剤散布はどのように使い分ければ良いですか？

- ・物件によっては、敷地内が広大な場所もあります。
毎回、手作業で除草作業をするには、時間的にも体力的にも限界があります。物件玄関付近から人がとおる通路（動線）を意識的に除草作業すると効率が良いです。
※動線だけが、除草対象範囲ではありませんので、ご注意ください。
- ・人目につかない、裏庭（ベランダ側は除草対象外）は何回かに分けて除草剤散布をして枯らしていくのが効率的です。

※報告書ではどう書く？

専用性が強いベランダ側の除草作業を要望される場合があります。
そのような時は、下記表現を推奨しております。

例 「ベランダ側敷地については、当社清掃仕様で除草対象外とさせていただきます。」



出入口除草作業前

出入口除草作業後

③ 巡回清掃と業者依頼(植栽業者)の区別は？

- ・巡回清掃時に除草剤を計画的に散布していけば広範囲な除草も対応は可能です。お客様の必要に応じて、広大な大量な雑草を短期間で処分して欲しいと要望があれば業者依頼を各担当マネージャーに相談して下さい。



※このような状況でしたら、業者依頼を提案しましょう!!

※報告書ではどう書く？

手に負えない敷地内の雑草に困ったら、報告書に下記一文を添付してみましょう。

例「敷地内写真を参照していただけますとおり、雑草が広範囲に繁り短期間での処分は非常に難しい状況です。
当社契約植栽業者に御見積を提案することも可能です。
ご検討の程、宜しく願い申し上げます。」

4 除草作業で楽出来ないの？

- ・ 毎回、計画的に除草剤を撒いていけば基本除草作業はほとんど必要ありません。
- ・ 姿勢に気をつけましょう。中腰は腰痛の原因になります。晴れていれば、思い切って膝を地面につけ固定しても負担は減ります。
- ・ 除草時、出来るだけ根を取ることを意識する。根が無いだけで、再発がかなり遅れます。

5 除草便利アイテムはありますか？

- ・ 安価で電源や充電が必要無いアイテムを紹介します。



モンブラン 草取り一番百発百中
456 円【税込】
※狭い場所の草をピンポイントで
根こそぎ取れます。



購入者の声
中々の優れもの。土にさす
だけで根ごとぬけてきます



仁作 ステンレス製 ねじり鎌
1,450 円【税込】
※広範囲の砂利交じりの草むしりに
最適です。首元が金属である鎌を選
ぶのがポイントです。



購入者の声
柄が細くて軽く楽チンです。
草取りもサクサクです。

除草剤使用基準

1 除草剤使用基準はありますか？

・除草剤は、広範囲の雑草を計画的に枯らす方法で使用する場合、非常に効果が見込めます。

(1) 除草剤には、粒剤タイプと液剤タイプがありますが、アセット推奨はありますか？

・粒剤タイプは、使用時に土壌に影響が大きく継続性があるので、当社使用基準から粒剤の使用は推奨しません。

(2) アセット推奨の除草剤はありますか？

・商品の特定ではありませんが、2品紹介させていただきます。



早く効いて根まで枯らす除草剤（非農地用）MCPA入

- ・価格 499円（税別）
- ・特徴 アミノ酸系除草剤なので散布後の土壌に成分が残留せず、環境にやさしい安心・安全な除草剤です。即効性が高い。
- ・希釈 1年雑草 100～200倍
多年生雑草 50～100倍 スギナ等 25倍



サンフーロン 500ml

- ・価格 649円（税別）
- ・特徴 主成分はアミノ酸系です。土壌に残留しないので農耕地でも使用出来ます。除草効果と安全性が公的試験で立証されています。
- ・希釈 通常雑草 100倍 頑固な雑草 50倍
スギナ等 25倍

※推奨であり、限定ではありません。（安全性は各自確認してください）

- ・条件は、液剤タイプ、1本1,000円以内、極力人畜無害を謳っている商品を基準とさせていただきます。

※推奨商品及び類似品を利用いただき月額上限1,000円（税別）まで経費計上可能です。

同金額以上の場合、事前にエリアマネージャー許諾の上、経費計上時に「エリアマネージャー承諾済」を記載ください。

(3) 除草剤使用による、建物管理・清掃作業上の期待できる効果は？

- ・計画的な除草剤散布作業により、除草作業時間が削減出来る。
- ・除草以外の作業に重点が置ける。
- ・結果的に、物件全体のパフォーマンス向上につながる。

(4) 除草剤を使用するリスクはありますか？

- ・敷地内植栽を過って枯らしてしまう。
- ・粒剤は、土壤に与える影響が強く、持続性があることから民事訴訟につながるケースがあるようです。（農地への飛散等）

※除草剤散布は、【噴霧器】を使うと広範囲に手軽にまけます。

噴霧器・・・電動式と蓄圧式があります。

電動式はボタンでオンオフ選択できますので非常に楽です。